



平成30年 関東ミッドシニアゴルフ選手権決勝競技
 組み合わせおよびスタート時間表
 (第1ラウンド 18ホール・ストロークプレー)

10月10日(水)
 於:成田ヒルズカントリークラブ
 参加者数 136名

1番よりスタート

組	時間	氏名	所属
1	7:30	篠崎 正一	清川
		山本 五郎	土浦
		佐藤 春和	ノーザン錦ヶ原
		金井 勝	佐原
2	7:39	平戸 進二	清川
		近藤 昭二	富士笠間
		矢島 茂	鴻巣
		福島 順信	江戸崎
3	7:48	落合 義徳	小田原・松田
		高橋 敏	大秦野
		田村 正夫	都留
		山本 通麿	芦の湖
4	7:57	兼坂 慶三	府中
		染谷 健市	扶桑
		阿部 逸朗	日高
		杉本 薫	水戸グリーン
5	8:06	寺村 義美	千葉
		平澤 良雄	水戸
		平石 定夫	京
		深井 修次	長岡
6	8:15	富田 進	岡部チサン
		鈴木 弘之	都賀
		和田 泰治	房総
		渡辺 健	総武
7	8:24	山田 隆持	戸塚
		加藤 昭	チェックメイト
		亀ヶ谷 修	レインボー
		藤方 修三	霞台
8	8:33	幸田 精司	平塚富士見
		島路 清恵	横浜
		村越 保	房総
		宇田川 光男	常陽
9	8:42	山田 勸	東千葉
		古庄 弘	東筑波
		戸高 明人	青梅
		平松 政次	アスレチックガーデン

10番よりスタート

組	時間	氏名	所属
10	8:51	川上 良一	鎌ヶ谷
		小池 哲	赤城国際
		下田 彰	市原京急
		斎藤 光男	東京湾
11	9:00	渡部 龍彦	伊豆にらやま
		根本 昭廣	鎌ヶ谷
		小澤 敬博	東我孫子
		高橋 雄二	皐月・佐野
12	9:09	北原 弘	伊豆にらやま
		上重 修	東千葉
		大川 陽一郎	小田原・松田
		斉藤 安弘	飯能
13	9:18	小野 進	龍ヶ崎
		加藤 勲	相模原
		竹村 昭雄	嵐山
		延田 政弘	米原
14	9:27	鈴木 勇	磯子
		下城 秀元	太田双葉
		佐藤 信	大秦野
		高城 正男	昇仙峡
15	9:36	石井 重次	メイプルポイント
		松本 勝治	諏訪レイクヒル
		宮 辰夫	習志野
		川端 和憲	小千谷
16	9:45	鈴木 英利	塩原
		田村 敏明	小千谷
		池田 正志	オーク・ヒルズ
		眞崎 敏寛	南総
17	9:54	西山 靖彦	白鳳
		須長 順一	高山
		鈴木 俊夫	ニッソー
		杉本 敏文	川越

組	時間	氏名	所属
18	7:30	大木 敏夫	龍ヶ崎
		原 房孝	さいたま
		山本 広市	総武
		富田 文雄	茨城
19	7:39	浅井 一夫	新千葉
		磯 誠一	アローエース
		近藤 廣一	府中
		富澤 良二	東京五日市
20	7:48	東 政二	岡部チサン
		神戸 誠	太田双葉
		井端 和生	大熱海国際
		井上 清次	津久井湖
21	7:57	今野 宗雄	皐月・鹿沼
		荒井 貞雄	寄居
		岩崎 勤	川越
		宮本 清	高坂
22	8:06	清水 重夫	鳩山
		宇佐見 則男	高根
		中井 教尋	富士チサン
		関 秀勝	玉造
23	8:15	鈴木 正剛	横浜
		片野 誠一	東京国際
		戸祭 康夫	日光
		菅谷 昭雄	成田東
24	8:24	西田 豊明	富士小山
		大野 政治	土浦
		山本 順平	立川国際
		長谷川 菊夫	清川
25	8:33	小嶋 敬一	青梅
		林 三郎	茨城
		市川 清	小川
		長田 道洋	春日居
26	8:42	大神田 巧	河口湖
		瀬戸 信昭	鷹之台
		大石 義数	相模原
		成田 賢二	大利根

組	時間	氏名	所属
27	8:51	中島 幸和	伊香保
		武田 幸雄	アローエース
		梅原 豊司	富士宮
		笠川 喜久男	鷹之台
28	9:00	花ヶ崎 一男	静ヒルズ
		白石 忠信	大平台
		赤間 貴夫	岡部チサン
		河田 育雄	太田双葉
29	9:09	伊藤 正幸	鎌ヶ谷
		高木 克巳	青梅
		島村 誠	取手桜が丘
		中原 いおり	函南
30	9:18	青木 克浩	東京湾
		本澤 頭一	日高
		岸野 俊一	大厚木
		伊藤 司	セントラル
31	9:27	伊藤 正利	長太郎
		富田 久三	静ヒルズ
		勝家 哲夫	穂高
		宮本 信行	富士宮
32	9:36	町田 元一	勝浦
		間部 晃	横浜
		山宮 邦夫	府中
		福島 克彦	藤岡
33	9:45	白井 旭	相模原
		照井 康平	武蔵
		笠原 正光	入間
		梁瀬 正晴	鳩山
34	9:54	新村 ヨシオ	千葉
		佐藤 友久	唐沢
		遠藤 斌	南摩城
		熊谷 勇夫	パ協

平成 30 年 関東ミッドシニアゴルフ選手権 決勝競技

開催日 : 10 月 10 日(水)、11 日(木)

開催コース : 成田ヒルズカントリークラブ

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2 打」とする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
3. 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。
4. 動かさない障害物(規則 24-2)
 - (a) 排水溝
 - (b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - (c) 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
 - (d) 距離標示用の人工のヤーデージマーク(パッティンググリーンの前後のものを含む)
5. バンカー内の石
付属規則 I(A)3f を適用する(ゴルフ規則 164 ページ参照)。
6. コースと不可分の部分
ウォーターハザード内にある人工の壁や杭でできた構造物。
7. 地面にくい込んでいる球の救済
付属規則 I(A)3a を適用する(ゴルフ規則 160 ページ参照)。
8. 防球ネット
防球ネットに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 24-2b(i)により処置するときは、その障害物の中や下を通さずに救済のニヤレストポイントを決めなければならない。
9. 指定ドロップ区域
17 番ホールにおいて、球がラテラル・ウォーターハザードに入った場合、プレーヤーは、1 罰打付加し、指定ドロップ区域に球をドロップすることができる(付属規則 I(A)6 を適用する。ゴルフ規則 173 ページ参照)。
10. パッティンググリーン上で球が偶然に動かされること
規則 18-2, 20-1 は以下の通りに修正される。
プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーまたはキャディーや携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その球やボールマーカーはリプレースされなければならない。このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。
注: パッティンググリーン上の球が風、水あるいは重力などの他の自然現象の結果として動かされたものと判断された場合、その球はその新しい位置からあるがままの状態プレーされなければならない。また、そのような状況で動かされたボールマーカーはリプレースしなければならない。
11. 規則 6-6d 例外の修正
どのホールであっても、プレーヤーがスコアカードを提出する前には罰を受けていたことを知らずに 1 打または複数の罰打を含めなかったために、真実より少ないスコアを提出していた場合、そのプレーヤーは競技失格とはならない。このような状況では、そのプレーヤーは該当する規則に規定されている罰を受けるが、規則 6-6d に違反したことに対する追加の罰はない。該当する罰が競技失格である場合にはこの例外は適用しない。

競技の条件

1. 参加資格
プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。
2. 委員会の裁定
委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
3. 使用クラブの規格
(a)『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(B)1a』を適用する(ゴルフ規則 176 ページ参照)。
(b)溝とパンチマークの規格
『2010年1月1日施行の溝とパンチマークの仕様とその競技の条件』(裁定 4-1/1)を適用する(付属規則 II 5c 注 2 ゴルフ規則 198 ページ参照、2016-2017 ゴルフ規則裁定集 79 ページ参照)。
4. 使用球の規格
『公認球リストの条件・付属規則 I(B)1b』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。
5. ゴルフシューズ
正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。
6. プレーの中断と再開
(1)通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については規則 6-8b,c,d に従って処置すること。
(2)険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間でいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。
険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。
(3)プレーの中断と再開の合図について
プレーの即時中断 : 1 回の長いサイレン
プレーの中断 : 連続する 3 回の短いサイレン(繰り返し)
プレーの再開 : 2 回の短いサイレン(繰り返し)
と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。
7. 練習
ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(B)5b』(ゴルフ規則 181 ページ参照)。
8. キャディー(規則 6-4 注)
正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(B)2』を適用する(ゴルフ規則 179 ページ参照)。
9. スコアカードの提出(裁定 6-6c/1)
スコアリングエリア方式を採用する。
10. 競技終了時点
競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
3. 競技委員会は規則 33-7 に基づき、すべての競技関係者、ギャラリーへの暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーを競技失格とすることができる。
4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 コイン(30 球)を限度とする。
5. アプローチ・バンカー練習場は、自己の球を使用すること(1 人 3 個まで)。

競技委員長 赤澤 正輝

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT	
Yards	327	511	364	148	424	349	391	195	484	3193	
Par	4	5	4	3	4	4	4	3	5	36	
	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
	312	155	516	330	476	396	373	170	366	3094	6287
	4	3	5	4	5	4	4	3	4	36	72

平成 30 年 関東ミッドシニアゴルフ選手権決勝競技 (成田ヒルズカントリークラブ)

出場選手 各位

1. 第 1 位がタイの場合は、即日委員会の指定するホールにおいてホールバイホールのプレーオフを行い優勝者を決定する。なお、3名以上でプレーオフが行われる場合優勝者以外のプレーヤーは2位タイとする。
2. 欠場者があった場合、組み合わせおよびスタート時間を変更することがある。
3. 指定練習日は 10 月 2 日、3 日、4 日、5 日の 4 日間とし、1 人 2 日までとする(2 日間とも会員並み扱い)。予約等の連絡は必ず開催倶楽部へ行うこと(各日 10 時～15 時)。指定練習日は、1 ラウンド限定とし、2 球以上のプレーは禁止する(違反した場合は出場停止とする場合がある)。また、選手のみで一般プレーヤーの同伴は認めない。
4. クラブハウス、レストラン、練習場は 6:00 にオープンする。
5. 欠場する場合は、KGA 事務局(03-6278-0005)または、成田ヒルズカントリークラブ(0476-95-5555)に連絡すること。無断欠場の場合は本年 KGA 主催競技および来年本競技の出場を停止する。
6. 本競技の上位 34 名に本年日本ミッドシニアゴルフ選手権競技(11 月 1 日、2 日 熊本空港カントリークラブ)への出場資格を付与する。通過者にタイが生じた場合は、最終ラウンドのスコアを比較し成績のよいプレーヤーを通過者とする。それでも決まらない場合はマッチング・スコアカード方式により決定する。それでもなお、決まらない場合は 18 番ホールよりのカウントバックとする。なお、18 番ホールよりのカウントバックでも決定しない場合は、「当該の委員会によるくじ引き」で決定する。欠場者が生じても次位の者は繰り上げない。また、シード選手が上位 34 名に入った場合でも次位の者は繰り上げない。
[マッチング・スコアカード方式]
最終 9 ホール(No.10～No.18)の合計スコア、6 ホール(No.13～No.18)の合計スコア、3 ホール(No.16～No.18)の合計スコアの順で決定し、なお決定しない場合は 18 番ホールのスコアで決定する。
7. メタルスパイクの使用は禁止とする。
8. アプローチ・バンカー練習場、練習パッティンググリーンは最終組ホールアウト時刻の 30 分後まで使用することができる。打放し練習場はホールアウト後は使用禁止とする。
9. クラブハウス入場時は上着を着用すること。
半ズボンを着用する場合は、くるぶしが隠れるソックスを着用すること。
ハイネックシャツを着用する場合は、襟高 2.5cm 以上のシャツを着用すること。
カーゴパンツの着用、シャツの裾出し、デニム素材(ジーンズ)のウェアの着用は禁止とする。
指定練習日、競技日とも開催倶楽部のドレスコードを厳守すること。
10. レストランでの携帯電話の使用は禁止とする。
11. キャディーバッグは、倶楽部では原則預からないので各自持ち帰ること。
12. 精算は各日行うこと。ただし、ロッカーは 2 日間同じロッカーを使用することができる。
13. ギャラリーのコース内入場は1番10番ティーインググラウンド周辺および9番18番グリーン周辺のみとする。
クラブハウスには入場することができる(レストラン利用可)。
14. クラブバスは運行しない。
15. 本競技のスコアは「トーナメントスコア」として KGA で一括して NEW J-sys に登録します。所属倶楽部・団体もしくはプレーヤー本人が登録されないようご注意ください。
16. Jアラート(全国瞬時警報システム)や緊急速報メール等により緊急情報が伝えられた場合はプレーの即時中断とします(競技の条件 6 項参照)。落ち着いて直ちに避難してください。

※悪天候による中止等、競技に関する情報は KGA ホームページに掲載します。

※乗用カート乗車時は、必ずアームレストにつかまる等、安全に配慮してください。